

2016年

「子育て世帯の理想像に関する調査」 集計結果報告書

佐世保市では、様々な環境の変化に対応するため、子どもと子育てに関するあらゆる意識や実態を把握することを目的として、「理想像調査」を実施しました。この報告書は、調査結果を取りまとめたものです。

《調査概要》

- 調査方法：公立保育所等の保護者へ配布 《 回答総数 233 件（回答率 72.4%） 》
- 調査対象者：現在、佐世保市にお住まいで子育て中の保護者（20～49 歳の方）
- 調査期間：平成 28 年 8 月 26 日（金）～9 月 12 日（月）



《 思い浮かべる実在の街の「子育てしやすい」ところ 》

- ・保育料 2 人目以降が無料（大村市他）
- ・月 1 で身体測定がある（西海市）
- ・医療費の負担が少ない（福岡市他）
- ・産婦人科と小児科の連携があり相談しやすい（大分県）
- ・雨天時でも遊べる施設が充実している（福岡市）
- ・「学びの 21 世紀塾」という市営の塾がある（大分県豊後高田市）
- ・病院や公園の数が多く、交通の便も良い（福岡市）
- ・子育て中のママでも働く選択肢が多い（京都市）

《イメージとして思い浮かべる街の「子育てしやすい」ところ》

- ・病後児保育（病院）と保育園が連携している
- ・ママ、プレママや友人と出会える場、情報が得られる場がある
- ・道が整備されている
- ・職場復帰がしやすい
- ・企業が育児に理解があり、男性社員の育児参加が普通
- ・育児休暇や看護休暇が取りやすく時間の融通がきく
- ・地域の方の優しさや厳しさなどの見守る目がある
- ・母子家庭でも周りが協力してくれる

思い浮かべる街の子育てしやすいところとしては、保育料や医療費の負担が少ないことや、雨天時に遊べる屋内施設が充実している等のご意見が多かったです。

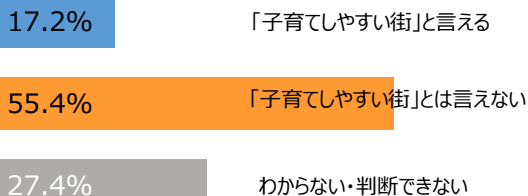
他にも、街としての子育て環境の充実や職場環境、周囲からの協力に関するご意見がありました。

同様のことが、佐世保市にも求められています。



佐世保市は「子育てしやすい街」ではないというご意見が多かったですが、待機児童の少なさや、周りの人との関係性の良さ、自然の多さ等、子育てしやすいというご意見もありました。

《佐世保市は子育てしやすい街？》



《 佐世保市の子育てしやすいところ 》

- ・待機児童が少ない。
- ・園の先生方や保護者同士話し合える環境がある。
- ・子育て支援センターや、園開放等で友達ができました。
- ・星きらり、海きらら、森きらら等、遊べるところがたくさんあります。
- ・福祉医療費が中学生まで拡大されたところ。
- ・外出すると、よく声をかけてくださり、やさしい方が多いなあ・・・と感じています。
- ・自然がいっぱいで、子どもを遊ばせやすい。

《 佐世保市の子育てで不十分なところ 》

- ・経済的な助成が少ない
- ・安心して遊べる場所が少ない
- ・子育て支援のサービスが少ない
- ・保育所等に預けにくい（特に年度途中）
- ・地域交流するような場所が少ない
- ・子育て家族に対する周りの目が厳しい
- ・子育ては母親がするものという空気がある
- ・給料が少ない

《 その他のご意見 》

- ・佐世保市は子育てしやすいです。
- ・子沢山は、その家族の勝手かもしれないが…それをフォローして子どもを育てやすくしてくれる街になって欲しい。大好きな、佐世保だからこその
- ・ベビーカーが通れない歩道が多く、どうしても車道に出ざるをえない。
- ・子どもの熱などで休みを取りづらい。
- ・男性の育児参加がさらに進むとずっと良くなると思う。
- ・私の子供は未熟児で生まれて発達に遅れがありますが、子ども発達センターや市立保育所で手厚く対応して頂いているところです。安心して子育てが出来ています。